

2024年度 奈留島キャンパス地域探究ゼミ 参加者募集要項

<奈留島とは>

長崎県・五島列島の真ん中に位置する「奈留島(なるしま)」。ヤツデの葉のように複雑な形をしています。その地形から良港も多く、かつては巻き網業で栄えていました。現在の人口は約 1,800 人。多い時で人口は9,000 人を超えていましたが、漁獲量の減少とともに漁業も衰退し、現在の人口まで減少してしまいました。島の高齢化率は60%を超えています。子どもの人数も激減し、島内唯一の県立奈留高校も廃校の危機にさらされています。

そんな中、「しま留学生」や「離島留学生」の受け入れを行ったり、少しずつ若い人が増えて新しい事業を始めたりと、人口が減っている中でも良い変化が起きています。透明度の高い海、豊富な魚介類、島の人の温かさなどたくさんの魅力が詰まった島です。

<奈留島キャンパス地域探究ゼミ(通称「奈留プログラム」)とは>

2022年から始まった、五島市と一般社団法人奈留しまなび舎による大学生の探究学習を通じて、奈留島の子どもと大学生の交流を促進するためのプログラムです。今年までの3年間でプログラムを確立させ、今後はしまなび舎の1つの事業として続けていくために、現在試験的に取り組んでいるプログラムとなります。

1年目は「交流」を軸に、島の高校生との交流やコミュニティカフェという方法を使って特定の地域との交流、そして島全体を巻き込んだお祭りの開催を行いました。

2年目となった昨年度は、「探究学習×宝探し」を軸に、3つのグループに分かれて自分たちで設定した課題テーマの解決のための活動を行いました。

今年度のゴールは、昨年度に引き続き、島民や高校生との交流を通して「探究学習」を行い、奈留島の課題解決を考える提案をしてもらうことです。また、2回目来島時の最終日には、お祭りイベントを開催します。そのお祭りにてみなさんの活動の様子を発表する場を作る予定です。イベントも楽しみつつ、皆さんの活動の成果をたくさんの人に届けましょう。

<一般社団法人奈留しまなび舎とは>

2021年12月、任意団体から一般社団法人に変わり、離島留学生の受け入れ拡充のための寮事業を基盤に、島の子どもたちに対する学習支援事業や地域の人々も巻き込んだ多世代交流事業も行いながら、地域と子どもと島外の方とを繋ぐ仕事をしています。昨年度からは、大学連携も始め、その1つとして「奈留プログラム」の企画・実施を行っています。主な運営は奈留島の地域おこし協力隊である「島ナビ隊」が担っています。

<参加者募集要項>

○募集人数 12名

※提出していただいた応募用紙を基に選考させていただきます。

○応募方法

- ・ 別添付の「応募用紙」に必要事項を記入の上、学生証のデータ(jpeg ファイル)と共にメールにて下記の宛先まで送付ください。

(送付先)
般社団法人奈留しまなび舎 担当:高野、上條
メール:narushimanabiya.goto76@gmail.com
件名:地域探究ゼミ応募用紙送付
住所:〒853-2201 長崎県五島市奈留町浦 1868

○活動場所 長崎県五島市奈留島

○活動期間

2024年度奈留プログラム スケジュール(予定)

期日	活動
6月12日(水)	参加者募集開始
6月25日(火) 17:00	参加者募集締め切り
6月26日(水)~28日(木)	参加者選考
6月28日(木)	参加者決定・通知
7月5日(金)	1回目来島参加費支払い期限
7月10日(水) 20:00~(予定)	キックオフミーティング・五島市職員から五島市の概要説明
7月25日(木) 16:00~(予定)	事前オンライン講義「地域学習の心得」
7月~8月	アーカイブ講義の視聴、レポート提出
8月下旬	来島前アンケート調査(興味関心・回答)
9月1週目	来島前ミーティング
9月6日(金)~9月9日(月)	来島① ・高校生との交流(文化祭参加) ・情報収集 ・テーマ検討
9月30日(月)	2回目来島参加費支払い期限
10月上旬~2月中旬	オンラインでの打合せ ・テーマ確定、グループ活動
2月20日(木)~2月25日(火)	来島② ・探究学習の実証 ・高校生との交流 ・イベント&中間発表会
2月下旬~3月上旬	最終報告会準備
3月上旬	最終報告会(オンライン)

○主なゼミの内容

- ① 奈留島での探究学習—自分たちで収集した情報を基に課題設定をし、その課題解決のための活動をしていきます。課題は新たなものでもいいですし、これまでの参加者が行った提案のブラッシュアップをする形でも構いません。

活動内容)・来島2回(9月と2月)

・オンライン打合せ数回(9月来島前と2月来島前)

・情報収集の一環としてアーカイブ映像を視聴・感想提出

- ② 島の高校生との交流

活動内容)・高校の文化祭見学および感想や応援メッセージを送る(9月来島)

・半日交流(2月来島):交流内容は自分たちで設定し実施する

☆高校生たちは、皆さん大学生と会えるのをとっても楽しみにしています♪

○スケジュール

1 回目来島スケジュール:9月6日~9月9日(3泊4日) (予定)

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目
日にち	9/5(木)	9/6(金)	9/7(土)	9/8(日)	9/9(月)
テーマ	県外組移動	集合・オリエンテーション	奈留島を知る・楽しむ	高校生との交流・情報整理	解散
午前	☆県外組 博多港へ各自移動	7:25 太古組奈留島着 10:15 長崎経由組到着 ◇オリエンテーション ◇親睦会兼昼食	体験活動 ・SUP・カヤック体験 ・釣り体験 ・木工体験、真珠体験等	◇奈留高校文化祭参加	◇まとめ ◇今後のスケジュール確認 帰路
午後	23:45 フェリー太古出発 (博多港)	◇島内見学	☆各家庭にてお手伝い&宿泊	◇情報整理グループワーク	帰路
宿泊	(フェリー太古)	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森総合運動公園	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 お手伝い宿泊	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森総合運動公園	

2 回目来島スケジュール:2月20日~2月25日(5泊6日) (予定)

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
日にち	2月19日(水)	2月20日(木)	2月21日(金)	2月22日(土)	2月23日(日)	2月24日(月)	2月25日(火)
テーマ	県外組移動	集合・オリエンテーション	高校生との交流 探究のための活動	探究のための活動	探究のための活動・ イベント準備	イベント・中間発表会	解散
午前	☆県外組 博多港へ各自移動	7:25 太古組奈留島着 10:15 長崎経由組到着 ◇オリエンテーション ◇親睦会兼昼食	◇高校生との交流	◇グループ活動	◇グループ活動	◇イベント(お祭り)	◇まとめ ◇今後のスケジュール確認 帰路
午後	22:00 博多心頭第二ターミナル集合 23:45 フェリー太古出発 (博多港)	◇グループ活動	◇グループ活動	◇グループ活動	◇イベント準備	◇イベント(お祭り)	帰路
宿泊	(フェリー太古)	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森キャンプ場	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森キャンプ場	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森キャンプ場	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森キャンプ場	自由時間:釣り、海遊び、 買い物、洗濯 宮の森キャンプ場	

※ 福岡経由で来られる場合は9月5日、2月19日の23:45発のフェリー太古(野母商船)に乗船していただきます。

※ 長崎経由で来られる場合は、9月6日、2月20日7:40発のジェットfoil(九州商船)に

乗船していただきます。

詳細の移動経路につきましては、各自ご相談の上決定させていただきます。

○プログラム参加にかかる費用

参加費:6万円(1回の来島につき3万円)

※ 博多港から奈留島、あるいは長崎港から奈留島までの交通費、宿泊代、食事代、島内での移動費、保険代を含む

<参加費の振込先>

【ゆうちょ銀行からの場合】

記号:17680

番号:29908021

名前:一般社団法人奈留しまなび舎

【他金融機関からの場合】

店名:七六八(ナナロクハチ)

店番:768

口座番号:2990802

種類:普通預金

☆振込期限

9月来島分→7月5日(金)

2月来島分→9月30日(月)

一括での支払いも可能です。

その場合の支払い期限は7月5日です。

○応募条件

- ・ 原則として、オンラインゼミや来島プログラムを含む先述の「活動期間」の全日程に参加可能であること。

○理想の学生像

- ・ 離島の暮らし、教育に興味がある人
- ・ 観光、福祉、情報、医療など自らの学習分野・得意分野を活かして様々な観点から地域活性化について考えられる人
- ・ 主体的に行動できる人
- ・ 問題解決や課題に対しての提案に意欲のある人
- ・ 周りと協力して動ける人
- ・ 離島ならではの不便な生活も楽しめる人

○その他

- ・ 島内での移動は基本的にレンタカーを使い、各自で運転をしていただくこととなります。免許証の携行を忘れないで下さい。

<過去のプログラムの様子>

○2022年度(来島回数1回)

・2022年度は「交流」をテーマに、島の人、高校生と関わる時間を多くとりました。

しまなび春になる祭り



奈留高校座談会

コミュニティカフェ



椿を使った木工体験



島内見学



○2023年度(来島回数2回)

・2023年度より、来島回数を2回にし、学生自ら情報を集めて活動テーマを自分たちで決めていく「探究学習」に力を入れていきました。奈留島には誇れる魅力がいっぱいあるのにそれを活かしてきていないということで、今ある「宝」を見つけ、それを磨いていこうということで「宝探し」をテーマに、「マップ作成チーム」「サイクリングコース考案チーム」「フォトロゲ的イベント考案チーム」の3つに分かれ活動しました。それぞれのグループの最終成果物はこちらからご覧いただけます。↓

<https://drive.google.com/drive/folders/1RNuP2oc-ETd658YsCgDKhl6yIR9uXW3j?usp=sharing>

<夏の来島～奈留島を知る・体験する～>



夏ならではの SUP 体験



島の歴史に詳しい方と島内見学

民泊体験

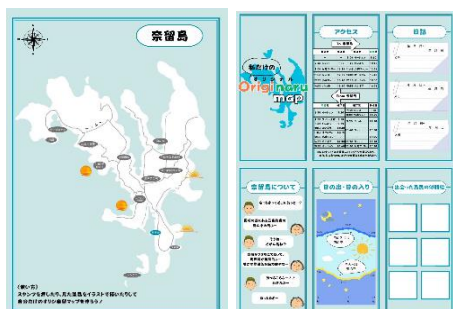


<2回目春の来島～3つのグループに分かれ、それぞれの成果物やイベントを作成・達成するために最後の情報収集、実践～>

マップ作成チーム

”Originarumap”

自分でどんどん思い出などを書き込んでいく斬新なマップが完成！



たくさんの島の人と交流して、
ヒントをもらってこのマップができました！

フォトログ的イベント考案チーム

実際に地元の小学生を対象とした
イベントを実施！

イベントには島の約3分の1の
小学生が参加してくれました♪



高校生と一緒にイベント準備！



満足度の高かった民泊体験。
第二のふるさとができました！

サイクリングコース作成チーム

ひたすら自転車で島内を周り、
サイクリングコースを考えました！



雨風が強い日もありましたが、
それに負けず漕ぎま
くりました！



サイクリングの合間に釣りも♪
島の高校生が教えてくれました😊



最後は奈留島流のお見送り、
紙テープと「瞳を閉じて」でバイバイしました👏

～奈留しまなび舎について～

プログラムをわかりやすくまとめた2分程度の動画がありますので、ぜひこちらをご覧ください。また、Instagramで日々の活動の様子を発信しています。こちらもぜひご覧ください。

前回プログラム
紹介動画



しまなび舎
Instagram



しまなび舎 HP

